

2025 年度 地域ケアの総合調整研修事業実施要領

1 目 的

地域保健活動に従事する保健師が、地域全体や活動における課題及び疑問などについて、科学的手法（量的・質的調査など）を用いて明確にした上で、その成果を学術集会や報告会等で公表し、多様な関係者と意見交換することにより、根拠に基づいた課題解決の方策を提案する能力を育成する。

2 目 標

- (1) 地域や保健活動において生じている課題を察知し、その明確化と解決に向けて、科学的手法を用いて取り組むことができる。
- (2) 地域保健活動分野において公表されている研究成果を用いることができる。
- (3) 取り組みの成果を、学術集会や報告会等で、プレゼンテーションをするとともに、同僚や関係者とともに検討することで、成果をブラッシュアップすることができる。
- (4) 取り組みの成果をもとに、今後の課題解決に向けた方策を検討することができる。

3 実施主体

兵庫県（運営：兵庫県保健師キャリア支援センター）

4 内 容

(1) 公開講座・実践報告会

日 時：2025 年 12 月 19 日（木）13:30～16:30

場 所：神戸市立中央区文化センター 1 階 多目的ルーム
（神戸市中央区 115 番地）

対 象：健康福祉事務所及び市町保健師

内 容：①公開講座「地域活動において、科学的手法（調査研究）を用いて疑問や課題を明らかにする必要性とその手法について（仮題）」

講師 神戸市看護大学看護学部 教授 岩本 里織 氏

②地域ケアの総合調整研修実践報告会(2023～2025 年度分)

- ・加古川健康福祉事務所：「高齢者の感染症対策」
- ・明石市：「結核感染症」・「健康づくり」
- ・丹波健康福祉事務所：「自殺未遂者支援」
- ・西宮市：「がん検診」
- ・小野市：「子育て支援」

③地域ケアの総合調整研修の課題研修受講者(予定含):サポート講師等との打ち合わせ 公開講座等のみの受講者:希望者は課題解決に向けた方法についての相談可

(2) 課題研修

保健活動における課題や疑問を選定し、別途指定された講師とともに、科学的手法を用いて課題や疑問を明らかにするための計画書を作成する。講師の助言を得ながら計画に基づき調査等を行い、課題や疑問を明確化する。取り組みの成果について学術集会や報告会等の場を活用して公表し、意見交換を行い、成果に基づく方策など現場への活用を提案する。

ア 対象

健康福祉事務所及び市町保健師

イ 定 員

特に定めないが、課題研修については、申し込み者が多数の場合は、次年度での実施をお願いする場合がある。なお、新規申し込み及び継続実施である受講者が 1 組もない年度は実施を見合わせる。

ウ 研修期間

研修受講決定日から 2027 年度末まで（2 年程度実施）

エ 集合研修

開始時（公開講座）と実践報告会

オ サポート講師

- ① 助言にあたる講師は、県内看護系大学教員で、原則、公衆衛生看護学分野とする。
- ② 講師が行うこと

受講者との打ち合わせ及び研修期間を通して、計画立案、調査等の実施や分析、学術集会や報告会の発表の助言、活動展開について、受講者のニーズに基づきサポートする。

カ 経 費

集合研修における講師及びサポート講師の派遣にかかる報償費及び旅費については、兵庫県保健師キャリア支援センターが負担する。

集合研修以外のサポート講師の派遣にかかる報償費及び旅費の支給は、対面で行った助言指導に限るものとする。経費の支出については、「6 提出物及び提出期限」に示す別紙 3 で報告された活動実績に基づき、年度内の活動にかかる経費を年度末に一括して精算するものとする。

キ サポート体制

- ① 課題達成に向けて、原則として受講者 1 組に対して、講師 1 人がサポートにあたるものとする。
- ② サポート方法は、現地及び集合研修による助言等のほか、受講者と講師が調整の上、受講者が大学等に出向いて助言を受けることも可能とする。
- ③ 職場のリーダー保健師（専門員等）は、研修者が研修を受けやすい環境づくりに配慮するとともに、過程を管理し、適宜助言を行う。
- ④ 集合研修のうち、報告会については別途通知する。

5 申込み

2025 年 12 月 5 日（金）までに、兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールに「2025 年度地域ケアの総合調整研修事業参加申込書（別紙 1）」を添付して申し込む。その際、メールの表題に「地域ケアの総合調整研修」と明記すること。

課題研修については、第 1 次募集の締め切りを 2025 年 12 月 5 日（金）とし、公開講座及び実践報告会を受けて行う第 2 次募集の締め切りを 2026 年 1 月 30 日（金）とする。（申込み様式は同上（別紙 1）を用いることとする。）

6 提出物及び提出期限（課題研修参加者のみ）

区分	提出物	内容
事前課題	別紙 2	地域ケアの総合調整研修事前レポート 内容：現場で困っていること、疑問に思っていること、課題だと感じていること
経過報告	計画書	様式自由 記載内容：課題を明らかにするために、取り組む具体的な方法とスケジュール、公表方法について記載する（内容：背景、調査方法と調査時期など）

報告会	地域ケアの総合調整研修報告書	様式自由 記載内容：内容：背景、方法、結果、考察（現場への提案）
	活動発表資料	学術集会へ発表した抄録、プレゼンテーション資料
活動報告	別紙 3	活動実績報告書 内容：今年度のサポート講師からの助言指導実績（日時、内容、業務従事者等）について

<提出期限>

① 事前課題（別紙 2）：

以下の提出期限までに、兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールに「2023 年度地域ケアの総合調整研修事前レポート（別紙 2）」を添付して提出する。その際、メールの表題に「地域ケアの総合調整研修」と明記すること。

提出期限 第 1 次募集：2025 年 12 月 5 日（金）

第 2 次募集：2026 年 1 月 30 日（金）

②経過報告（計画書）：

2026 年度までの 2 年計画分として作成出来次第随時提出とし、2026 年 2 月 27 日（金）を提出期限とする。提出の際は、兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールに「2025 年度地域ケアの総合調整研修計画書（様式自由）」を添付する。その際、メールの表題に「地域ケアの総合調整研修」と明記すること。

③ 報告会用資料：

別途通知する。

④ 活動報告（別紙 3）：

2026 年 2 月 27 日（金）までに、報告日までに実施した活動実績について、兵庫県保健師キャリア支援センターあてのメールに「2025 年度地域ケアの総合調整研修活動実績報告書（別紙 3）」を添付して提出する。その際、メールの表題に「地域ケアの総合調整研修」と明記すること。

7. 受講決定（課題研修参加者のみ）

別紙 1 申込書及び別紙 2 事前レポートを総合的に判断した上で、受講及びサポート講師を決定し、通知する。

8. 問合せ先

兵庫県保健師キャリア支援センター 担当：岩本・藤本

TEL 078-794-8084（直通）/078-794-8080（代表）

FAX 078-794-8084

E-mail phncenter@kobe-ccn.ac.jp

附則

この要領は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する

附則

この要領は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この要領は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。